横浜市自然体験施設　NPO都筑里山倶楽部

2026年１０月度

炭焼き部会レポート













＜１０月の活動概要＞

■炭焼き活動および関連活動

８月の活動休止期間後、宮谷戸窯での竹炭焼きを再開しました。久しぶりのドラム缶窯を使用しての炭焼きでしたが、窯の性能は安定しており、休止前と同様の結果を得ました。

今回、１回の炭焼きで必要な薪の量を把握するために、試験的に投入重量を計測し、炭材の約半量が必要であることを確認。この数字を基に、薪の年間必要量を割り出し、安定的な供給に努めていきます。

＜１０月の活動概要／続き＞

■炭焼き活動および関連活動

今月はクラブの４大行事の一つ「里山まつり」を控えて、その準備と並行しての作業となりました。

ほかに、外部イベント「ＤＥ＆Ｉ　フェスティバル」に倶楽部として参加し、竹細工の色塗りワークショップを実施してきました。

１０月度　活動レポート　第１週

- ９月30日（水）9：00～12：00
  - 作業場（レストハウス１F）の整理・清掃

    （里山まつりの準備）

  ※台風26号の影響による雨のため、予定を変更

- 10月２日（金）9：00～12：00
  - ブランコ用の竹４本の伐採
    - ４ｍ×６本、３ｍ×３本、２ｍ×３本にカット
  - 火入れ用の炭材（竹）の移動
    - ばじょうじから宮谷戸窯へ

- 10月３日（土）9：00～12：00
  - 窯詰め（MK-1使用、竹）
  - 前日伐採した竹の搬出
  - 竹細工（竹とんぼ）

『DE&Iフェス』
10月4日（日）
10:30～16;30
ノースポート・モール



１０月度　活動レポート　第２週

- 10月７日（水）9：00～12：00
  - 竹細工
    （蛙のカスタネット、竹とんぼ）
  - 靴リフレッシュ用竹炭のの粉砕

- 10月９日（金）9：00～12：00
  - 煙突の設置
  - 半ドラムの修理のため移動
    （ばじょうじから宮谷戸窯へ）

- 10月10日（土）9：00～18：30
  - 火入れ（MK-1、竹炭）
  - 薪割り＆薪置き場の整理
  - 火起こし体験（炭焼ボランティア体験コースの参加者）





１０月度　活動レポート　第３週

- 10月14日（水）9：00～12：00
  - 竹細工
    - 蛙のカスタネットの素材作り
  - バラ炭（0.75 kg）袋詰め　５袋

- 10月16日（金）9：00～12：00
  - 煙突の撤去･清掃
  - 1F 作業場の整理整頓
  - 竹の伐採

- 10月17日（土）9：00～12：00
  - 窯出し、選別＆研磨

※ 逗子開成中･高生がボランティア体験に来園

窯出し、選別＆研磨のほか、竹林の整備、火起こし体験も

成果物の良炭



１０月度　活動レポート　第４週

- 10月21日（水）9：00～12：00
  - 里山まつりの準備
    - フランクフルト調理用半ドラムの修理





- 10月24日（土）
  - 里山まつり会場の設営
    - テント、器材等の配置

- 10月23日（金）9：00～15：30
  - 里山まつりの準備
    - 竹ピラミッド、竹ブランコの設営

※ 翌日が雨予想のため、予定を変更し、前倒しで遊具の組立てを実施。

『里山まつり2026』
10月25日（日） 10:00～15;00
円形広場、さくら広場にて

＜ ドラム缶窯 MK-1による炭焼き＞

- 炭材：長さ68ｃｍ（伐採日 2025年2月5日、竹割り日 同年3月15日）
- 乾燥日数　竹割後：577日（伐採から約19ヶ月）
- 入炭材量： 55.50 kg　　乾燥減量：32.4%
- 出炭量：15.13 kg（27.26%）
- 良炭量： 10.03 kg（18.07%）
- 採取竹酢液： 8.7 L



窯詰め



窯開け（出炭前）

（比較／対前回）　窯内の温度変化も前回とほぼ同様の動き。

2026年６月度／炭材（伐採日 2025年5月7日　３年以上の成長竹）

入炭材量： 60.2 kg、乾燥減量： 18.2%、木酢液採取量： 7.6 L

出炭量（率）： 14.96Kg（24.9%）、良炭量（率）： 7.36Kg（12.2%）

今月

2026年10月10日(土） 宮谷戸　MK-1改修窯　木炭焼き結果

第268回（窯改修後26回目） 炭焼き、 気温　19.4℃、天気　晴れ

炭材：長さ68 cm 長寸 （伐採日 2025年2月5日　3年以上の成長竹　3月15日竹割り　乾燥日数（割竹）577日（32.4% 重量減）

入炭材量：55.50 Kg　採取竹酢液：8.7 L　出炭量15.13 Kg（ 27.2%）　良品：10.03 Kg（ 18.1 %）

MK-1 窯下部
最高温度804℃

煙道ダンパー　全開（9:35）
通風孔＝焚口　全開
2次バーナー　点火（11:15）

焚口点火→消火
9:35-13:30
（3時間55分）



煙道ダンパー　全開（13：30）
通風孔　13㎜Φのスキ間分開く

自発炭化
13:30 -16:45
（3時間15分）



ダンパー全開
通風孔　60mmのスキ間分開く（16：45）
通風孔　一気に全開へ（17：12）

窯下部温度

精錬
16:45-18:00
（1時間15分）

窯中央部温度



煙道温度

窯上部温度

窯中間部温度

トータル窯閉めまで
（8時間25分）

温度
℃

時間

1000
900
800
700
600
500
400
300
200
100
0

9:00　10:00　11:00　12:00　13:00　14:00　15:00　16:00　17:00　18:00　19:00

MK1煙突口　MK1窯中間　MK1窯上部　MK1窯中央　MK1窯下部　MK1窯中間(奥側1)

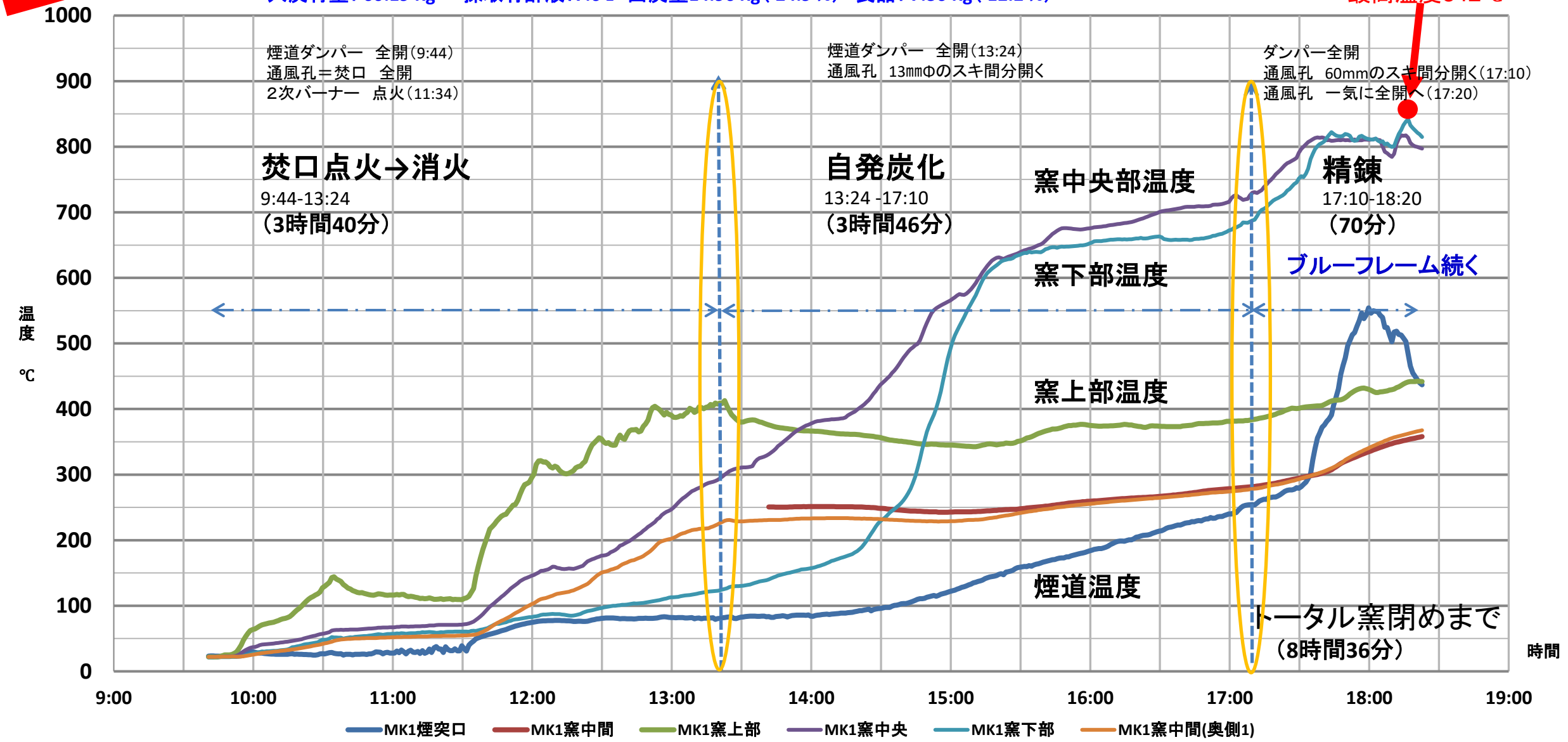
前回

2026年6月20日(土） 宮谷戸　MK-1改修窯　竹炭焼き結果

第267回（窯改修後25回目） 炭焼き、 気温　21℃、天気　雨

炭材：長さ68 cm 長寸 （伐採日 2025年5月7日　3年以上の成長竹　9月13日竹割り　乾燥日数（割竹）270日（18.2% 重量減）

入炭材量：60.19 Kg　採取竹酢液：7.6 L　出炭量14.96 Kg（ 24.9 %） 良品：7.36 Kg（ 12.2 %）



＜里山まつりの準備＞





販売用の竹細工製品工房





竹ブランコの組立て　その１





竹ブランコの組立て　その２



試乗



さくら広場／会場全景

＜高校生ボランティア来園＞

■炭焼き（窯出し）および関連活動の体験

- 10月17日（土） 9:00～12:00 宮谷戸窯、ばじょうじ近くの竹林

窯出しの日、「たたら製鉄講座」開講の際に海岸で採取した砂鉄の選別などでお世話になった逗子開成中学校・高校の生徒さんが、指導の先生方とともに活動に参加してくれました（計13名）。

この日は窯出し、炭の選別と研磨のほかに、竹の伐採・搬出や、火起こし体験も。短時間でしたが中身の濃い体験になりました。今後、不定期ながら炭焼き作業に来てくれるようで、心強い助っ人として期待大なり。

（当日の様子は表紙の写真を参照）

＜高校生ボランティア来園＞

■炭焼き（窯出し）および関連活動の体験（続き）

伐採した竹は学校に持ち帰り、竹馬を自分たちで設計・作成して遊んだ由、報告がありました。

（先生談） おはようございます。昨日、生徒が竹馬を作って、練習しておりました。自分たちで竹を切るところからできたのでとても嬉しそうでした。あと1組はチュウ2の生徒が家で作成して、これから持ってくるそうです。

